



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

# 大和中ロータリークラブ会報

**MANKIND IS ONE—  
Build Bridges of Friend Ship  
Throughout the World**

**人類はひとつ  
世界中に友情の  
橋をかけよう**

1982~'83 R.I 会長 向笠広次

寺田会長 クラブターゲット 大切にしよう 好い仲間と 愛するクラブ

第 240 回 例会 58 年 3 月 31 日 第 246 号

### 出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
49名	39名	82.98%	100%

### 欠席者

郡司、原田、橋本、池田、古田土、三浦、鈴木、竹之内 (病欠承認者 2名)

本日のプログラム 4月7日  
卓話「寸法」 橋本健彦君

次週予定 4月14日  
卓話「私と絵」  
ゲストスピーカー 二紀会同人 緒方氏

司会 SAA 辻 国明君  
ソングリーダー 上田利久君「奉仕の理想」

### <ビジター>

小川国男君 (神奈川県)、佐藤 中君 (厚木中)、岡崎 勝君 (相模原南)、橋本昌明君 (綾瀬)、藪内宏雄君 (大和)

### <会長報告>

会長 寺田 伍六君

①本日より当クラブに入会された「金井 大輔」さんを紹介いたします。

推薦者大高会員挨拶<金井さんは相模原に近い大和の北の方に住んでいられますが、職業は建築設計でつきみ野に事務所を構えておられます。>

金井新会員挨拶<何もわかりませんが、今後とも皆様の御指導をよろしくお願いいたします。>

②先週の例会で実施したロータリークイズの優秀グループを表彰します。第一位は、猪熊、有沢、

上田 (勝)、長野、細野、野島 (ビジター) グループです。第二位は、郡司、藤田、中西、古川グループです。

芦田ロータリー情報委員長<出題者の感想としては、もう少し出来たら良かったと思いました。最高点は15点のようですが、問題の終りに、手続要覧、定款細則のページを記しておきましたので、その前後を良く読んでロータリーのルールについても勉強いただきたいと思います。>

### <幹事報告>

副幹事 古木 勝治君

例会後、交換学生についての報告と全員での協議と、その後臨時の理事役員会を行います。

創立5周年記念式典まで、あと……

38日

全員で力を合わせ、成功させよう!!

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中央1-5-40  
大和市商工会館内  
☎0462-63-7926  
例会場：大和市大和南1-4-4  
八千代信用金庫大和支店4階  
☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より  
会長：寺田 伍六  
会長イレフト：長谷川 清一  
副会長：猪熊 唯夫  
幹事：郡司 守  
会報委員：伊藤(宣)・後藤・富沢

## ＜委員会報告＞

### 5周年記念式典実行委員会 委員長 蜂屋良平君

5月15日の創立5周年記念式典まで、あと残すところ45日となりました。今週からこのことについてのニュースと記事を会報に掲載させていただき、全員で力を合わせ成功させようと思います。今日プログラムの原案を配布しましたが、御意見がありましたら、亀谷運営委員長の方へ提案をお願いします。5月15日は、

10:30 ~ 11:00 受付  
11:00 ~ 12:46 式典  
12:46 ~ 13:00 休憩  
13:00 ~ 14:30 祝賀会

として、車体工業殿の厚生棟3階で式典、2階で祝賀会を行います。

### 青少年奉仕委員会 委員長 中西 功君

①ロータリー財団学友会よりの「歌とピアノの夕べ」参加申込を回覧します。

②第6回ロータリー青少年指導養成セミナー（ライラ）5月11日～13日の2泊3日の推薦依頼が来ていますので、職場、地域のリーダーの推薦をお願いします。当クラブより2名です。

### プログラム委員会 委員長 上田利久君

本日の卓話は、土屋会員の「私の趣味-写真と8mm」に変更します。

### 社会奉仕委員会 委員長 藤田重成君

再生利用物資集積運動に、土屋会員に御協力いただきました。ちなみに今までの集積金額は、192千円余りとなっており、あと2回ぐらい実施したいと思いますので御協力をお願いします。

### 5周年記念誌編集委員会 委員長 芦田敬治君

5周年記念誌の発行についての原稿依頼

各年度の会長幹事 5周年を迎えての所感や重要項目の記述

各年度の会報委員長 四大奉仕部門の主たる行事の記述

### 全会員

5周年を迎えての所感やロータリー雑感（800字以内、横書き）

以上の原稿を6月30日までに提出して下さい。

### 親睦活動委員会 委員長 山中忠誠君

本日のお祝いの人々を紹介します。

結婚記念日 上田 利久君（4月3日）

創業記念日 藤田 重成君（4月1日）

二見 長幸君（4月1日）

亀谷 志郎君（4月1日）

小島 健一君（4月1日）

＜クラブ会報訂正＞第239回例会（244号）3頁27行8字目に、「細野」を追加挿入。

### ※創立5周年記念式典ニュース※

5月15日（日）の式典には、東慶州RCの方々をお迎えして姉妹クラブの締結調印式が行われるはこびとなっている。どちらが姉でどちらが妹かは別として、クラブの中に今までとは違う国際イメージが出て来て当然だが、どうやって新しいイメージを作るかが、これからの重要な問題となる。

日本の過去のプラス、マイナス、さまざまな体験、遺産の上に、今日日本人が世界中に出ていく時代を迎えている。歴史の教訓を掘り下げて学びながら、外国とのつき合い方を見つけ出し、身につけていかなければならない時代と思う。

日本人は物の国際化に比べ、心の国際化が遅れている。こうした弱点を克服していくことに、私達一人一人が個人段階での交流の担い手になることが、これからの勝負どころとなるでありましょう。創立5周年記念式典と東慶州RCとの姉妹クラブ締結調印式に、御尽力の程をお願いします。

創立5周年記念式典実行委員長 蜂屋 良平君

＜卓話要旨＞ 私の趣味-写真と8mm  
土屋 翁三君

皆さんの中にはゴルフを趣味とされている方が多いですが、私の場合は趣味としては写真と8mm

であります。多くの人に写真を依頼されますが、私の写真は、学校で習ったのではないし、特別に勉強したわけではありませんし、ただ写真をとる機会が多かっただけで、沢山撮れば上手くなる訳であります。

ところで現在ではどこの家庭でも写真機のない家庭はないくらいで、2~3台もあるのがあたり前のようにあります。高級カメラからいわゆるバカチョンまで、いろいろある訳ですが、これらは被写体によって差異が表われますが、通常の場合はそう変わらないので、個人的意見としては軽くて失敗のないカメラの使用が良いように思います。私がカメラを持ったのは小学校3、4年ですが、その当時から比べれば、カメラはより簡単に、より精巧になりましたし、フィルムも良くなりましたので、どなたでも上手く写せます。ただ写真を良く見せるコツは、被写体から離れて撮らないで近づいてとることだと思います。

次に8mmですが、8mmの映像は大変古い訳ですが、爆発的人気が起ったのは、あの扇千景がテレビで「私でも映せます」の commercials をした昭和42、3年の頃です。しかし御存知の通り、最近ではVTRに押されて、メーカーは既に8mmの製造を中止しており、不況不況と言われている経済状況の中で、業界の売上等は7割減だと言われていますし、全国で70台しか売れなかったというような話もあって、惨憺たるものであるようです。8mmの所有者は多いが、それを使用する人は極めて少なくなった訳で、私等も所属している8mm仲間のシネクラブを対象として発行されていた「月刊小型映画」等は、去年10月にとうとう廃刊されてしまいました。8mmは既に時代遅れの部類にはいったようであります。

しかし8mmには8mmの良さがあるわけで、VTRと比べて撮影は簡単ですし、映像は美しく、映写のスクリーンを見る人に合わせ自由に大きくも小さくもすることも出来、フィルムの編集も切っ

たり貼ったり挿入したり自由に出来ますので、そこに醍醐味もある訳であります。

もちろんVTRにも8mmに比べての良さはある訳で、家庭でお孫さんをちょっと写そうと思う時などは、撮影したものがすぐに映写出来ますし、映像さえ余り気にかけなければ十分鑑賞出来る訳であります。本物のテレビとVTRの映像を比較すると間違いです。

<講演後、土屋会員が撮影編集した8mm映画「山水画のふるさとをたずねて」が上映された。>

#### ※青少年交換学生についての説明※

このたび地区より、青少年交換学生のホストファミリーの打診依頼が来ました。これは、当地域に住んでいて、洗足学園に通学している女子高校生が、この度オーストラリアへの留学を希望されたことに伴い、相手国の学生を受け入れていただきたいとの要望であります。青少年交換学生については、手続要覧等に詳しく定められていますが、ホストファミリーとしてはいろいろ受け入れ交換学生に対して援助する必要が生じてまいります。当クラブとしてはふって沸いたようなことですが、創立5周年目のクラブとして前向きに取り組んでいただきたい旨の要望であり、御家庭の協力も必要なことでもありますので、次回の例会までに結論を得たいと思います。 会長 寺田 伍六君

#### ロータリー インフォメーション ⑩

##### 国際奉仕について

国際奉仕とは綱領の第4に記載されている通り、ロータリーの奉仕の精神を世界的に押し広め、国籍の異なる人間同士が暖い思いやりの心を通じて相互理解と親善と平和のために寄与することを目的としているものであります。

ロータリーでは“世界精神を抱くロータリアン”として次の8項を掲げております。

I、狭い愛国心を超え、国際間の理解と親善と平和の推進に対する責任を分担していること

を自覚する。

Ⅱ、国家的或は人種的優越感によって行動する傾向に反対する。

Ⅲ、他の国民と共に協調するための一致点を求め、かつ開拓する。

Ⅳ、個人の自由を保持するため、法と秩序の規定を守り、もって思想、言論、集会の自由、迫害と侵略からの解放及び欠乏と恐怖からの解放を楽しむことができるようにする。

Ⅴ、どこかの貧困は全体の繁栄を阻害することを認識し、世界中の国民の生活水準を改善する運動を支持する。

Ⅵ、人類に対する『正義の原則』は根本であり、又世界中に行わなければならないことを認識し、その原則を支持する。

Ⅶ、国家間の平和を推進することに常に努力し、このために個人的犠牲を払う覚悟をもつこと。

Ⅷ、国家間の親善への第一歩として他人の信仰を理解するという精神を力説、実行し、それによってより豊かな、より充実した生活が確保されるような道徳的精神的な基本水準の存在することを認識する。

ロータリークラブ、及びロータリアンは常に国際ロータリーの既定方針に従い、いやしくも平和の獲得及び維持を妨げ、誤解を招き、又は悪意を生ずる原因となるような如何なる行動、発言、通信又は出版物も嚴重に避けて、世界中の国民に対する理解と親善を推進するよう要望されております。

又近年世界に於ては政治的にも経済的にも国際紛争或は国際緊張がたかまってきておりますが、ロータリーでは国際間の問題について次の如く規制しております。

『ロータリークラブは、国際問題に関係を持つ特定の計画に関する如何なる決議をも採択してはならない。或る国のクラブから他の国のクラブ、国民或は政府に対して、何らかの行動をとることを要望してはならないし、又特定の国際問題の解決に関する計画案や意見書を配布し

てはならない。それぞれロータリークラブを有する国家間の関係が緊迫している場合には関係国及び他の国々のクラブは最大の注意を払わなければならない。しからざれば如何なる行動もかえって悪意や誤解を増すおそれがある。

ロータリークラブは政府や世界問題或は国際間の問題に影響を与えるような団体的行動をとってはならない。むしろ個々の会員に対して、これらの問題についての知識を与えるようつとめ、それによって会員に啓発された建設的な心構えを持たせるようにすべきである』と。

(手続要覧 115 頁)

以上のような基本方針を R I は提示していますが、われわれロータリアンはこの基本方針をふまえて、個人々々が善意と寛容の精神をもって国際間の親善と交流につとめ、世界平和の達成、維持を図るよう努力しなければならないと考えます。

＜スマイルボックス＞

副委員長  
松崎 正実君

厚木中 R C 佐藤会員 体調の理由で、先週同様に邪魔いたします。

相模原南 R C 岡崎会員 はじめてお伺い致しました。お世話様になります。

綾瀬 R C 橋本会員 お世話になります。

大和 R C 藪内会員 お久しぶりにお伺い致しました。宜しく願い致します。

大高君 金井新会員をよろしく。

土屋君 本日急きょ卓話を指名されました。準備不足ですので、ご満足いただけないと思いますがよろしく願いします。

上田君 お祝い頂きありがとうございます。なんとなく平和に過ごしております。

亀谷会員 創業早や19年です。月日のすぎる早さを感じさせられます。今からも元気ががんばります。

藤田会員 創業を祝って頂き有難う存じます。

二見会員 創業記念を祝って下さって有難う。